



パイロットスクリュー 取扱説明書

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

商品番号：03-03-0056 (シルバー)
：03-03-0057 (ブラック)
：03-03-0058 (ブルー)
：03-03-0059 (レッド)

適応キャブレター：ミクニVM22

弊社販売キャブレター (03-03-0322、03-03-0060) に限る

～特徴～

- ・ミクニVM22キャブ対応のアジャストスクリューです。
- ・ノブ部はアルミ削り出しアルマイト仕上りでカスタム感を高め、ネジ部は真鍮製にする事で耐久性を確保しています。

ご使用前に必ずお読み下さい

アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生場合があります。予めご了承下さい。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

注意

この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジンおよびマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

警告

この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となります。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

～商品内容～



商品内容	数量
パイロットスクリュー	1

～取り付け要領～

- キャブレターに付いているSTDパイロットスクリュー、スプリング、ワッシャ、Oリングを取り外します。



- パイロットスクリューにスプリング、ワッシャ、Oリングを取り付け、キャブレターに取り付けます。
- 風通しの良い場所でエンジンを始動させ、パイロットスクリューを調整します。

- パイロットスクリューを奥まで締め込んだ状態から標準戻り回転数 (1.5回転) に合わせ、左右に1/4～1/2回転ずつ回しエンジン回転数が最も高くなる位置に調整します。

パイロットスクリューを右に回す

→混合気が薄くなる

パイロットスクリューを左に回す

→混合気が濃くなる

- アイドルアジャストスクリューで安定したエンジン回転数まで下げ、もう一度パイロットスクリューで最も回転数が高くなる位置に調整します。スクリュー戻り量調整の際、ノーマルの戻り量と若干異なる場合がありますので必ず調整は行って下さい。

警告：必ず換気の良い場所で行う事。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857